

基礎自治機能充実強化基本方針における位置づけ（公共施設の最適配置）

- 公共施設再編に係る計画の策定支援や公共施設の適正配置に向けた計画的な取組を支援する（公共施設再編計画の策定）
- 府貸を活用して市町村の財政負担の平準化や軽減を図り、公共施設の最適配置に向けた取組を支援する

公共施設の最適配置推進に向けたインセンティブの必要性

- 市町村調査（R6.6月）から、公共施設の最適配置に関して「建替えや除却に伴う財政負担」に課題があることが判明
- 一方、現行の府貸は施設の現状維持を目的とした大規模改修に活用されている

⇒市町村からニーズの高い、公共施設の最適配置（面積減を伴う建替えや除却）に対する支援が必要

府貸特別枠の概要（通常枠との比較）

	通常枠	特別枠
予算額	20億円	5億円
対象事業	市町村等が行う公共施設等の整備・改修・建替え	市町村等が行う公共施設の再編（面積減を伴う建替え・除却）
対象団体	府内市町村等	公共施設再編計画を策定している府内市町村等
貸付金利	財政融資資金貸付金利と同等	財政融資資金貸付金利の半分に減免